

# みたけ夢だより

5 月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

平成最後の・・・

副校長 藤本 尚子

今年度は入学式が平成最後の・・・卒業式が令和最初の・・・となります。新しい時代を迎えるにあたって気持ちを新たにしている人もいることでしょう。

入学式から2週間、4月19日（金）平成最後の「一年生を迎える会」が行われました。六年生と手をつなぎ、元気いっぱい入場してくる一年生を全校児童が温かく歓迎しました。六年生はすでに一年生のそうじや給食などいろいろなサポートをされていて、最上級生としての自覚が育っています。

二年生、三年生・・・と順番に趣向を凝らした出し物が続くのですが、みたけ台小学校の子どもたちのよいところは誰も恥ずかしそうな様子を見せず、元気よく歌ったり力いっぱい動作をつけたりするところです。一年生が歌っている時には全校児童で応援する雰囲気があり、六年生はみんなが両手を挙げてリズムをとっていました。これは今までの六年生から受け継いでいる伝統で、新しい時代になってもずっと変わらないでいてほしいと思います。

5月から始まる異学年交流は、たてわり集会とペア学年（なかよし学年）交流からなっており、学年を超えて全校児童が好ましい人間関係をつくっています。これから5月20日に予定されているなかよし集会に向けて、5・6年のリーダーが中心となって活動の計画・推進を行っていきます。ペア学年は、なかよし学年のクラスでペアをつくり、一年間、クラス全体で交流します。今年度もみたけっ子の絆をより一層深め、それぞれが多くのことを学んでいってほしいと思います。

元号が変わって新しい時代の主役になるのは子どもたちです。これからも心と心のつながりを大切にしながら健やかに子どもたちが成長していくことができるように応援していきます。

